

会社の概況 (平成21年9月30日現在)

会社概要

社名 ダイニチ工業株式会社
(英訳名) Dainichi Co., Ltd.
創立年月日 昭和39年4月1日
資本金 40億5,881万円
発行済株式の総数 19,058,587株
本社・工場 新潟県新潟市南区北田中780番地6
従業員数 393名
取引銀行 第四銀行 白根支店
みずほ銀行 新潟支店
三井住友銀行 新潟支店
三菱東京UFJ銀行 新潟支店
みずほ信託銀行 新潟支店

営業所

東京営業所 東京都千代田区
大阪営業所 大阪府吹田市
仙台営業所 宮城県仙台市
新潟営業所 新潟県新潟市
宇都宮営業所 栃木県宇都宮市
名古屋営業所 愛知県名古屋市
広島営業所 広島県広島市
福岡営業所 福岡県福岡市

取締役及び監査役

代表取締役会長	佐々木 文 雄	取締役	荏 原 裕 行
代表取締役社長	吉 井 久 夫	取締役	小 林 正 志
取締役	酒 井 春 男	取締役	原 信 也
取締役	花 野 哲 行	常 勤 監 査 役	丸 山 三 孝
取締役	田 村 正 裕	監 査 役	樋 浦 孟
取締役	佐 藤 芳 明	監 査 役	田 中 勝 雄
取締役	渡 辺 美 幸		

(注) 監査役樋浦 孟氏及び田中勝雄氏は社外監査役であります。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月中

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

公告方法 当社のホームページ(<http://www.dainichi-net.co.jp/>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

単元株式数 100株



DAINICHI

第47期 中間報告書 (第2四半期)

平成21年4月1日～平成21年9月30日

 **ダイニチ工業株式会社**

The 47th Business Report



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より当社に対し格別のご厚情を賜り、誠にありがたく御礼申し上げます。

当社第47期第2四半期累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）を終了いたしましたので、ここに事業の概況ならびに決算の状況をご報告申し上げます。よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

おかげさまで当社は、本年4月1日に創業45周年を迎えました。これもひとえに株主様、商品ご愛用のお客様を始めとした皆様方のお力添えの賜物と存じます。誠にありがとうございます。

主力商品であります石油ファンヒーターは本年11月に累計生産台数2,000万台を達成いたしました。大型石油ストーブとともに「ブルーヒーター」の愛称で多くのお客様にご愛用いただいている石油暖房機器につきましては、当社の発展を支えた商品として、これからも安全に安心してご使用いただける商品作りに努めてまいります。

また加湿器につきましては、現在の市場環境に合致した商品であり、お客様のニーズが高いことより今後も大幅な伸張が見込めると判断し、全社挙げて育成に努めてまいります。

当社を取り巻く環境は大変厳しい状況にありますが、第47期におきましては、売上高180億円、営業利益14億円、経常利益14億円、当期純利益8億円を見込んでおります。

目標の達成に全力で取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月



代表取締役会長 佐々木文雄
代表取締役社長 吉井 久夫

当第2四半期の概況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、昨年来の世界的な金融危機を契機とする景気低迷から回復の兆しが一部見られたものの、企業収益は低迷し雇用情勢も悪化傾向を続けております。個人消費につきましては、経済対策の効果もあり持ち直しの動きもありますが、依然消費者マインドは低水準にあります。

当社の主力分野であります石油暖房機器業界におきましては、本年4月1日に施行された改正消費生活用製品安全法令に対応して、業界全体で安全性と信頼性を重要視した商品開発に取り組んでおります。

こうしたなかにあって当社は、石油暖房機器業界全体の活性化を念頭においた活動を継続するとともに、成長著しい加湿器を重点商品と位置づけて全社体制で育成に努めてまいりました。

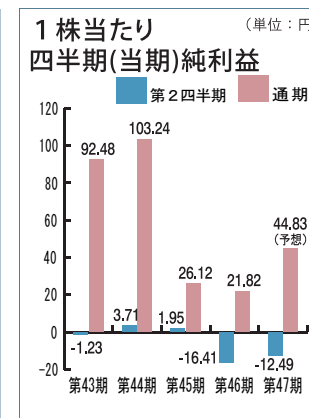
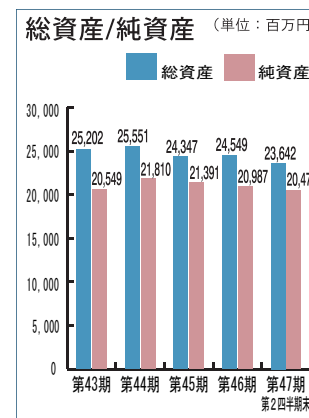
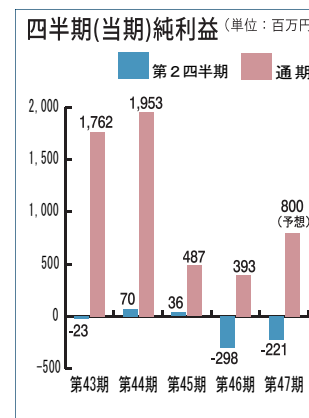
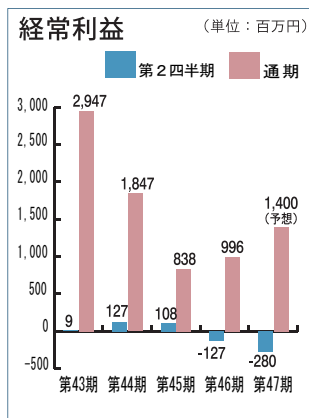
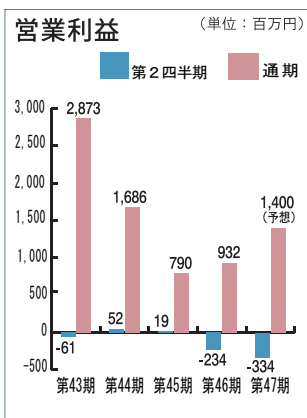
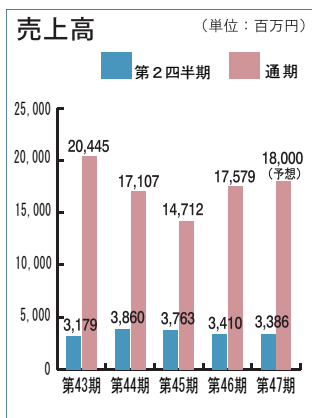
また、全社的な経費節減と徹底した製造原価低減により利益率の改善に取り組み、前事業年度で完了した在庫調整を受けて操業度が向上した生産体制で事業運営を行っております。

当社は、石油暖房機器が主力であるため売上は第3四半期に集中し、当第2四半期は販売店への商品導入期にあたります。当社の商品及び販売促進策は販売店に好評であり今後積極的な販売展開を行ってまいります。商品導入にあたっては販売店の在庫圧縮、仕入抑制の動向から売上はその影響を受けることとなりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は33億86百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

また損益面においては、売上に運動しない定常的経費である販売費及び一般管理費が売上高を上回ることにより損失が発生し、営業損失は3億34百万円、経常損失は2億80百万円、四半期純損失は2億21百万円となりました。

財務ハイライト



主要品目別の概況

石油暖房機器

石油暖房機器業界は飽和期を迎え大きな成長を見込めない状況にあります。当社は石油ファンヒーターと大型石油ストーブのトップシェアメーカーとして、積極的な商品開発、販売促進に取り組んでまいりました。

地域別、販売店別に異なるニーズにマッチした販売施策は販売店より好評であり、昨年を上回る計画数で商談を遂行しております。

しかしながら、商品導入期にあたる当第2四半期においては、販売店の在庫圧縮の影響により売上は伸び悩みました。

この結果、石油暖房機器の売上高は25億53百万円（前年同期比12.6%減）となりました。



◆石油ファンヒーター(左:FXタイプ/右:NEタイプ)
暖かさにインテリア性を加えた新しいスタイルのファンヒーター(FXタイプ/写真左)をラインナップ。これからも積極的な商品展開をはかります。



◆大型石油ストーブ
創業以来、進化しながら生産を続けているFMシリーズ。広い空間を暖める暖房パワーです。

環境機器

健康志向の高まりや住環境の変化により成長を続けている加湿器市場に対して、当社は積極的な商品投入を行ってまいりました。

普及タイプ1機種と、デザイン性を高めたRXシリーズに700mL/hの新商品1機種を新規に開発し、7機種の商品構成で拡販に取り組んでまいりました。

静音性、加湿能力、デザインのほか、商品の安定供給力が販売店に評価され、販売店内における商品占抛率と新規取扱店が増加したことにより、商品導入期にあたる当第2四半期の売上は好調に推移いたしました。

この結果、環境機器の売上高は7億53百万円（前年同期比86.3%増）となりました。



◆ハイブリッド式加湿器(左:RXシリーズ/右:HDシリーズ)
静音性が高い評価をいただいている加湿器。機能や性能はもちろん、デザインやカラーバリエーションの面からも新しい提案を続けております。

その他

その他におきましては、煙発生機、コーヒーメーカーの販売が伸び悩み、売上高は79百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

株式の状況（平成21年9月30日現在）

株式の状況

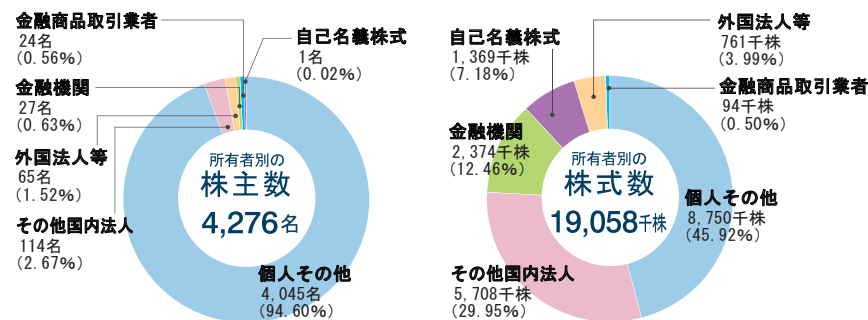
発行可能株式総数	54,767,100株
発行済株式の総数	19,058,587株（自己株式 1,369,119株を含む）
株主数	4,276名

大株主（上位10位）

株主名	当社への出資状況	
	持株数（千株）	出資比率（%）
有限会社ビー・エッチ	1,841	10.41
財団法人佐々木環境技術振興財団	1,440	8.14
株式会社ダイニチビル	1,361	7.70
ダイニチ工業従業員持株会	1,104	6.24
株式会社第四銀行	850	4.81
吉井久夫	623	3.52
佐々木文雄	585	3.31
吉井久美子	556	3.15
渥美るみ子	391	2.21
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	377	2.13

(注)1. 出資比率は、発行済株式の総数から自己株式（1,369,119株）を除いて計算しております。
2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社の持株数のうち、信託業務に係る株式数は354,600株であります。

株式分布状況



財務諸表

貸借対照表

(単位：千円／千円未満切捨)

科 目	当第2四半期会計期末 (平成21年9月30日現在)	前第2四半期会計期末 (平成20年9月30日現在)	前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日現在)
資産の部			
流動資産	16,347,294	15,638,115	17,663,832
現金及び預金	4,781,268	3,087,052	10,714,482
受取手形及び売掛金	3,113,273	3,072,971	3,396,266
有価証券	304,206	15,769	3,526
製品	6,777,103	8,203,689	2,576,059
仕掛品	118,103	80,266	84,762
原材料及び貯蔵品	557,132	744,012	524,449
繰延税金資産	363,596	303,463	290,875
その他	339,011	136,991	80,209
貸倒引当金	△ 6,400	△ 6,100	△ 6,800
固定資産	7,294,886	7,195,593	6,886,061
有形固定資産	4,427,502	4,618,246	4,311,754
無形固定資産	28,188	30,097	25,242
投資その他の資産	2,839,195	2,547,249	2,549,064
資産合計	23,642,181	22,833,709	24,549,894
負債の部			
流動負債	2,213,677	1,507,536	2,680,230
買掛金	1,262,159	678,853	810,229
未払法人税等	23,195	29,725	399,689
賞与引当金	252,254	202,539	213,151
製品保証引当金	305,000	292,400	316,000
その他	371,068	304,018	941,159
固定負債	952,642	903,998	882,378
負債合計	3,166,320	2,411,534	3,562,609
純資産の部			
株主資本	20,526,164	20,477,395	21,169,539
資本金	4,058,813	4,058,813	4,058,813
資本剰余金	4,526,572	4,526,572	4,526,572
利益剰余金	12,927,289	12,777,984	13,470,460
自己株式	△ 986,511	△ 885,974	△ 886,306
評価・換算差額等	△ 50,303	△ 55,220	△ 182,254
純資産合計	20,475,861	20,422,175	20,987,285
負債純資産合計	23,642,181	22,833,709	24,549,894

損益計算書

(単位：千円／千円未満切捨)

科 目	当第2四半期累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	前事業年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
売上高	3,386,562	3,410,069	17,579,475
売上原価	2,284,432	2,332,034	13,339,283
売上総利益	1,102,130	1,078,034	4,240,192
販売費及び一般管理費	1,436,393	1,312,503	3,307,357
営業利益又は営業損失(△)	△ 334,262	△ 234,469	932,835
営業外収益	78,059	115,491	181,713
営業外費用	24,639	8,550	118,516
経常利益又は経常損失(△)	△ 280,842	△ 127,528	996,032
特別利益	911	6,723	6,723
特別損失	48,113	226,089	247,635
税引前四半期純損失(△)又は税引前当期純利益	△ 328,045	△ 346,893	755,120
法人税、住民税及び事業税	7,500	7,500	388,000
法人税等調整額	△ 113,554	△ 55,629	△ 26,592
四半期純損失(△)又は当期純利益	△ 221,991	△ 298,764	393,712

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円／千円未満切捨)

科 目	当第2四半期累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	前事業年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,606,965	△ 2,789,501	5,085,794
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 901,299	△ 60,507	△ 319,131
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 421,421	△ 731,927	△ 733,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 578	1,494	1,138
現金及び現金同等物の増減額	△ 5,930,264	△ 3,580,441	4,034,745
現金及び現金同等物の期首残高	10,718,009	6,683,264	6,683,264
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	4,787,744	3,102,822	10,718,009